PSU-1002J（13030）

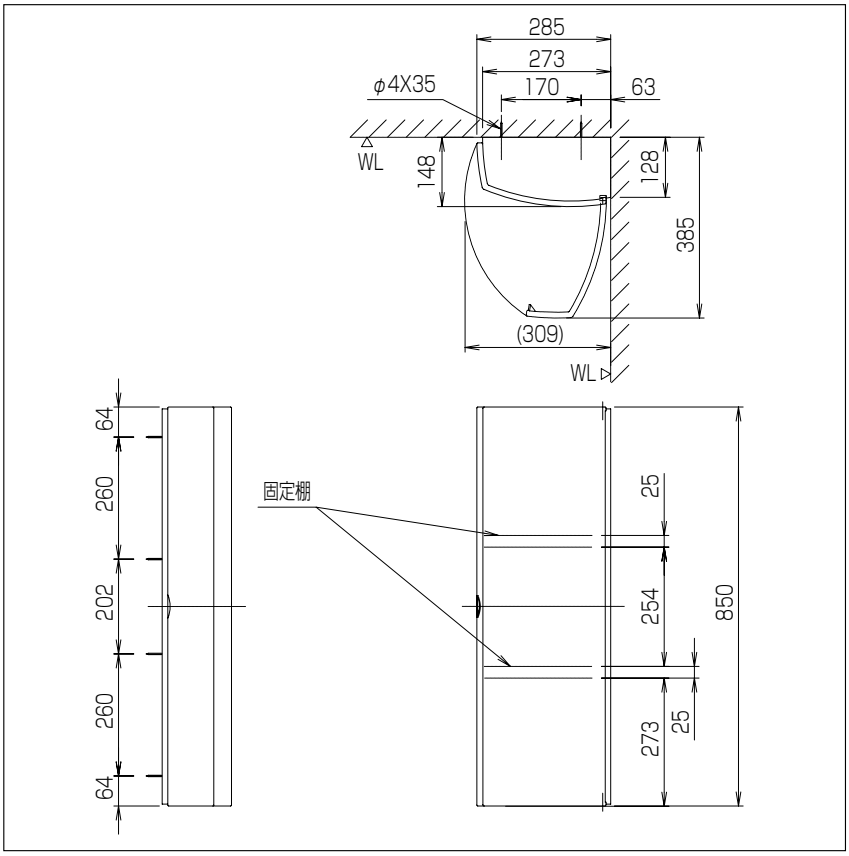
施工説明書

コーナーウォールキャビネット

SUA-CN101

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく施工してください。

●商品図　本商品は上下を逆にすることでL,R兼用となります。



●同梱取付部材

皿ねじ（φ4×35）		8本
化粧キャップ		8ケ
台座リング		8ケ

●施工前のご注意

●落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。

[乾式壁の場合]

- 取付部材として皿ねじ（同梱）を使用してください。
- ねじ込み深さが20mm以上になるように取付木（補強木）を設けてください。
- 石こうボード等のボード張りには木ねじはききません。必ずあらかじめ壁裏に取付木を入れ、ねじ込み深さを確保してください。
- ボード張りの厚さは12.5mm以下を想定しています。
  厚さが12.5mmを越える場合は、越えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

[湿式壁の場合]

- 取付部材として別売のAYボルト（品番AY-1（P）8本）を用意してください。
- 壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20mm以下としてください。
- ALC板やコンクリートブロックの中空部には取り付けできません。
- 木ずり下地、ラスボード下地への取付けは、乾式壁の場合と同じように、あらかじめ壁裏に取付木（補強木）を入れ、必要なねじ込み深さを確保してください。

●取付面に凹凸のないことを確認してください。

※凹凸があると取り付けられない場合があります。凹凸を削るかスペーサーを使用してフラット面を確保してください。

●直射日光のあたる所や火気の近くに設置しないでください。

※変形や変色の原因となります。

株式会社 LIXIL　商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで

ナビダイヤル　TEL 0570-017-173

受付時間　平日 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

●施工方法

注意

施工時キャビネット扉を汚さないように十分注意してください。

1.壁の下穴加工

商品図を参考にして取付部をマークしドリルで下穴をあけます。
※下穴寸法および取付部材・方法は壁の下地により違います。

壁面工法	取付部材	下穴加工方法
乾 式 壁	皿ねじ、台座リング、化粧キャップ	下穴寸法φ2mm　下穴深さ 30mm
湿 式 壁	別売のAYボルト　AY-1（P）　8本	下穴寸法φ7.5mm　下穴深さ 40mm

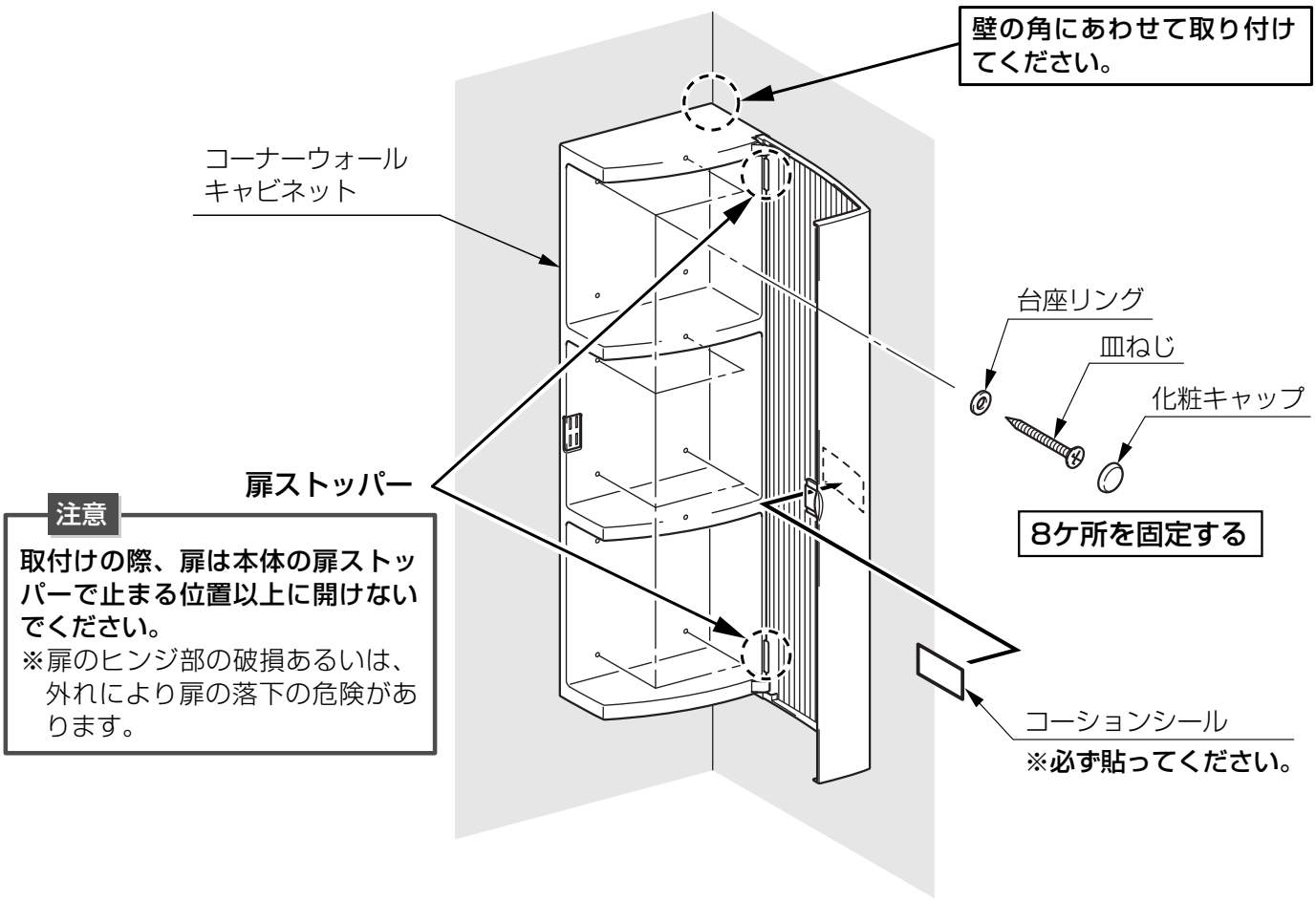
2.コーナーウォールキャビネットの取付け

本商品は、壁の角にあわせて取り付けてください。
取付けの際、扉は本体の扉ストッパーで止まる位置以上に開けないでください。
※扉のヒンジ部の破損あるいは、外れによる扉の落下の危険があります。

（1）皿ねじに台座リングを通し、コーナーウォールキャビネットのねじ位置凹部からねじ固定（8カ所）します。
（2）コーナーウォールキャビネットを固定したら、化粧キャップを台座リング（8カ所）に、はめ込みます。
※表面に傷が付かないよう、取扱いには十分注意してください。

3.コーションシールの貼付け

扉裏にコーションシールを貼り付けます。



注意

取付けの際、扉は本体の扉ストッパーで止まる位置以上に開けないでください。
※扉のヒンジ部の破損あるいは、外れにより扉の落下の危険があります。

●施工後の確認

●取付ねじが十分に締まり、ゆるみがないことを確認してください。
●ガタツキや壁との間にすき間がないことを確認してください。
●取扱説明書により正しい使い方をご説明の上、取扱説明書を必ずお施主さまにお渡しください。